



入間川東小たより

「笑顔」に向かって かんがえ なかよく たくましく

令和4年3月25日
狭山市立入間川東小学校
在籍児童数 647名
電話 04-2952-3118
校長 井上 健

世間では、まん延防止等重点措置終了や感染者数が減り始めている傾向がある等のニュースが流れていますが、本市においては、まだまだ安心できないレベルです。本校をはじめ、市内の小学校でも、関係者の感染があり、3月中旬以降も学級閉鎖対応している実態があります。本日も、今のクラスの友達との最後の時間を過ごすことができなかつた子供たちがいます。大変つらい思いをしていることと思いますが、今の気持ちを切り替えて、明日からの春休みをぜひ進級のための準備期間として、前向きに過ごしてもらいたいと思います。ご家庭でのご支援をお願いいたします。

また、保護者の皆様には、本年度の教育活動において、多大なるご支援ご協力いただきましたこと改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

凛々しく堂々と 卒業しました！



23日(水)、全校のリーダーが本校を巣立ちました。式前日の雪は、修学旅行で見た雪を想起させ、思い出に浸る雪となりました。そして、当日の朝は、一転して気持ちの良い日差しがあり、祝福日和となりました。

小学校生活6年間は、人が人間として、心身ともに成長する度合いがとて大きい時期となります。入学したての1年生の時から比べると、たったの!?6年間で、こんなにも立派な姿を見せてくれました。時と場をしっかりとわきまえ、自分がどんな気持ちでどんな態度で式に臨むのか、考えて行動できた姿があり、保護者の方の喜びもひとしおのことと想像します。ただ、今年度は保護者1名という制約の中の実施となりました。今後、さやまケーブルテレビで、式の模様を放映される予定※ですので、機会があれば、ご視聴いただければと思います。東っ子の卒業生として「笑顔」

に向かって、充実した中学校生活になるよう期待しております。

※狭山ケーブルテレビ 放映予定日時
3/30(水)、4/3(日)、7(木) 20:00

そして、「ありがとう」で締めくく

本日は、修了式。図工室を会場にオンラインで開催しました。私から各学年の代表に修了証を手渡し、私の話と児童代表の話、そして、春休み中の生活について生徒指導主任から話がありました。私の話の中では、1年間のクラスの友達と先生との出会いに感謝を伝え合う場面を設定しました。クラスの友達、担任の先生、教えてくれた先生がいたからこそ、みんなで成長できたことについて、お互いに「ありがとう」を各教室で言ってもらいました。この出会いに感謝することが、次のステップへの気持ちの切り替えにもつながると考えています。新たな学年に向けての弾みとなれば幸いです。

★次年度に向けての学習の準備も！★

狭山市教委作成「スプリング茶レンジ」(国語・算数)を配布しました。春休み中の各自の「学習習慣の定着」と「復習」を兼ねて、各家庭でご活用ください。解答は、東小のホームページ(トップ画面>学校からのたより>案内・通知)に掲載されています。

http://home2.sayama-stm.ed.jp/e_higasi/index/gakkoukara/tuuchi/tuuchi.html



6年生を送る会 3月2日(水)「輝くリーダーありがとう 未来へ一歩ふみ出そう」

当日は、体育館ステージ前に6年生を迎え、各学年が入れ替わりながら順番に出し物の発表をしました。

1年 チェッコリーダンスを踊りました



2年 学校あるあるドンマイソング



3年 太陽のサンバ



4年 ソーランぶし



5年 6年間を振り返って



竹の子 聖者の行進



6年 栄光の架け橋

代表委員会の引継ぎ
6年生から思いを込めたメッセージ
を5年生が受け取りました。



優しく頼りになる
6年生ありがとう。
中学校でのさらなる
活躍を期待し、応
援しています。

